

第8回インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティション審査員・教員アンケート

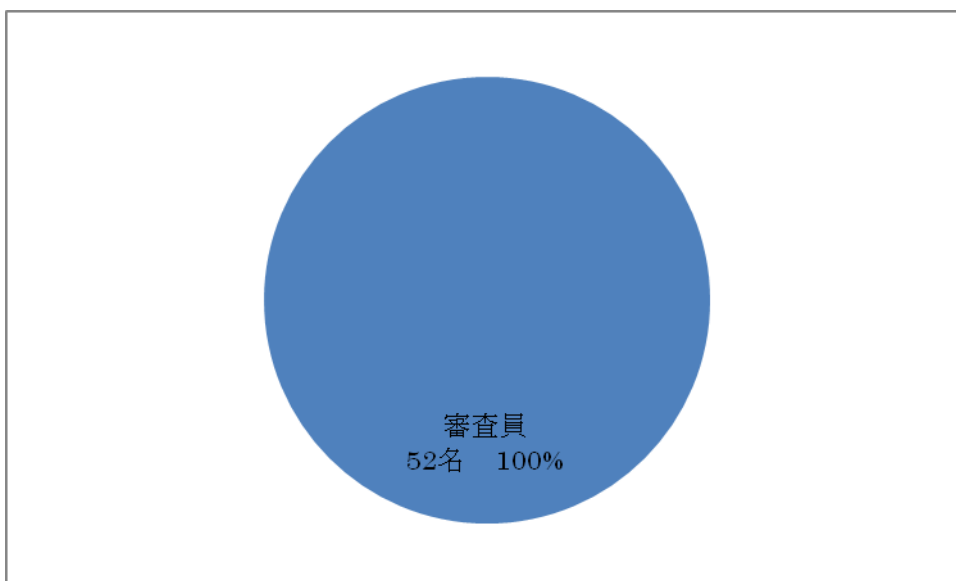
作成：2009年12月11日

作成者：交渉教育支援センター

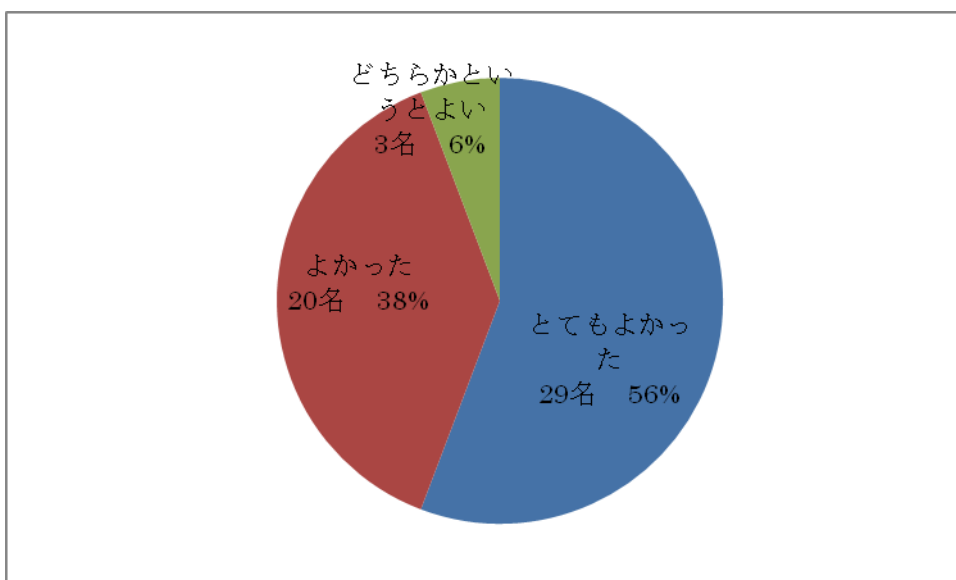
アンケート実施年月日：2009年12月5・6日

回答枚数：52枚

Q1:大会での役割



Q2:本コンペティションの評価はいかがですか？



【コメント】

(とてもよかった)

- ・運営委員会の皆様のご努力には頭が下がります。
- ・準備不足の大学もあったが基本的によく勉強しており、国際取引法や交渉学の良い学習の場になっていると思う

(よかった)

- ・しっかりとした綿密な準備の下、仲裁人をリードしかねないほどに積極的に交渉に臨まれる学生が多く、将来有望な方にこちらが刺激を受けました
- ・森下先生をはじめとして準備にかかわる方の熱意が素晴らしかったです。問題も非常によく練られていると感じました
- ・年々学生が取り組みやすい問題かつ深みのある内容となっており、取り組んだ後に身になる大会。参加人数、大学数に限界がある
- ・Very impressed by students! Performance, especially in drafting.. Agreements in English on the spot without any further training..
- ・The electric atmosphere in the room as a deal was struck felt good.

(どちらかというとい)

- ・学生はよく準備していたと思います

Q3: 課題問題についてご意見があればお聞かせください。

- ・ A little confusing, and the arbitration portion is too complex.
 - ・適切な内容でした。ただ安易なボトムラインで十分な議論がなかった
 - ・学生の方が非常に入念に事前準備されており議論も論点から逸脱することなくすすめられていたことが印象的でした
 - ・ I think the problem should be shorter. There was a lot of irrelevant information.
 - ・少し複雑であったかもしれない。争点を少なくして各争点に関してもっと充実した議論をしたほうがよいかもしれない
 - ・今年の問題は非常によく考えられている問題であったと思う。特に仲裁の事案を交渉の場において解決する試みは大変良いと思う
 - ・ラウンドA：準拠法の問題は少々難しかったように思います。
- ラウンドB：昨年に比べ学生はやりやすかったようです。
- ・事前に論点を指定したことで、学生の議論がよりかみ合うようになったと思います
 - ・問題の作成は難しいと思いますが、もう少し現実的なものとした方がよいと思います。出来ればよりシンプルなものに。

- ・ Opening Statement と Closing の評価は分けるべきと考えます。いかに自社の主張を端的に述べるかという Opening に対してラウンド A の全体を踏まえ効果的にまとめる Closing で求められる能力が異なると考えるため
- ・ I found the problem was very clear. The structure appears much clearer than previous years.
- ・ 採点の対象となる主張を審査員の間で事前に統一してはいかがでしょうか。問題はよくできていますが、検討すべき内容が不統一で審査員ごとにまちまちだと思います
- ・ ネゴ論点が盛りだくさん過ぎて限られた時間で交渉を行うのは無理があるのでは？紛争の解決（しかも仲裁にかかるような重大な問題）と新プロジェクトの協議を一緒に行うのは現実的ではないかと思う
- ・ ライセンス、エンターテイメントと時代に合った問題設定で実務向きだと感じました
- ・ 秘密情報にあいまいな日本語が多く、学生が戸惑っているのがわかった
- ・ やや事実が詳細すぎる気がしました
- ・ 交渉はもっと時間をとっても良いと思う。今回の内容で2時間強というのは少ないと思います。お昼をはさんで4時間くらいはほしいですね。でないと安易な妥協が生じやすくなってしまいます。
- ・ 仲裁の問題は比較的争点も法的対立点も双方にとってわかりやすく、議論がうまくかみ合ってよかった
- ・ イシューに関する優先順位の情報があっても良かった
- ・ バランスは良かったと思う（特に一方的に有利ともいえないように作られていた）
- ・ Good, but financials were very complicated to understand. One team had a fundamental misunderstanding and much time was spent explaining.

Q4: 審査票・基準および配点について改善点があればお聞かせください。

- ・ 審査の目安を示してもらえたのは良かった
- ・ 優勝するチームのレベルもみてみたい
- ・ 審査表のコピーを一部当日配布してもらえるとラウンドの最中にメモを書きつけることができ、採点が便利であると思います
- ・ The examples of grades from previous years were very useful. Have you considered not telling the judges which universities the students are representing? They could just be presented to the judges as team8 vs team10 and Blue/Red...
- ・ 0.5点刻みだと微妙な差をつけにくいように思います
- ・ 0.5単位なのは得点をつけやすく良かったです
- ・ 論点主張毎に「必要」「加点」を明確にしてはいかがでしょうか

・書面がよくできているのにコートで適切に主張できない大学があったので書面だけを評価する賞を作ってもいいと思う

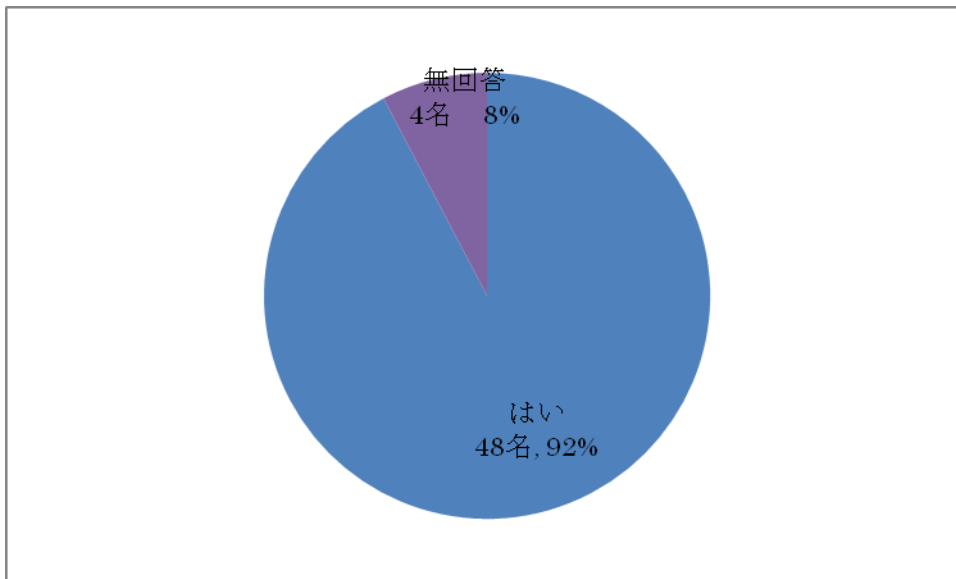
・交渉の得点の付け方が難しく悩ましかったです(マークシート上の基準を参考にするしかないのですが)

・合意メモの位置づけについて。「合意できなかったことを確認する」というメモを作成した場合も「2」ではなく作成したこととして「3」以上の配転できる旨明記されるべきと考えます。といいますのも、この2時間で必ずしもすべてを合意できないこともあり、その理由が合理的であれば合意しないことも一つの判断と考えるため

・In relation to the question about the quality of the memo, it would help if we knew whether this also measures the extent to which each team contributed to the preparation.

・Good, having 3 judges reduce the element of subjectivity.

Q5: 本コンペティションが学生の交渉・仲裁教育に対するインセンティブを高めるのに役立っているとお考えですか。



【コメント】

(はい)

- ・学生の自主的能力の向上にも役立っている
- ・It also increases the students desire to communicate in cross-cultural situations.
- ・社会に出てみて、このような機会が今の自分におおいに役立っていることを実感しております
- ・学生の時に本コンペに参加し、現在ビジネスの場で交渉学がかなりいきています

- ・実際、役立ちました。
- ・交渉コンペがなければこのように熱心に国際取引法や交渉学を勉強しないと思う

Q6: その他、感じたこと、来年以降に向けて改善してほしい点など自由にお書きください。

- ・外交交渉のようなテーマもいれられて、そのようなことに関心のある学生の参加も促してはいいがでしょう。
- ・交渉が少しなごやかすぎた
- ・The steering committee is to be congratulated on a wonderful event(again)this year.
Well done to everyone involved. It was very useful to receive guidance on timing of the arbitration and the issues which each side should cover. The summaries of the issues were very useful.
- ・実務感覚に基づくコメントを何点かさせていただきましたが、大会後現実の場面で実務家が契約書を作成したらどのようになるのか、サンプルなどで示せると学生の方が「こういう攻撃防御をすればよいのか」と参考にできるのではないかと思います
- ・引き続き素晴らしいプログラムをおつくりください
- ・模範的なパフォーマンスを学生に公開してはどうですか
- ・審査員にはきちんと問題を読んでくるよう徹底した方が良い。(11月に改訂されることを伝え改訂されたものを読んでくることを徹底)
学生は一生懸命準備をしているのだから、審査はできても審査員の準備不足が「見える」とショックでは？
- ・審査員をしてみて、改めてよい大会だと思った。来年以降もさらに発展して続けてほしい
- ・ラウンドA, Bで審査員を分割し、OB/OG 審査員の登用を増やすなど、OB/OG の活用策を考えたい。
- ・選手について交渉コンペ出場経験有無も考慮すべきでは
- ・交渉の事前書面が相手にわたっていると誤解している大学またはチームがあったが、秘密情報であることを伝達してください。多分、そのせいで pre memo の出来が良くないのだと思います。
- ・win-winの結果を意識過ぎる傾向があったのではないかと思います。交渉は一義的にはより優位な結果を得ることを念頭において、結果として win-win になれないとすれば良いと思います
- ・夏期などにディベートを主体としたリーダーズキャンプのような企画があるとよいと思います
- ・Students appeared to really appreciate the experience. Very enjoyable for judges also.